

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	新型コロナウイルスが5類になってからは面会、外出や納涼祭や環境整備といった行事を家族会の参加のもとできるようになっている。また、運営推進会議も外部の方が参加して行えるようになった今は、より家族や外部の方からの意見や要望を気軽に言える関係作りを努める必要がある。	日頃から利用者や家族の方と良好な関係が築けるように努める。 何事も話しやすい環境作りをする。	ケアプランの内容に関してや日頃からご利用者の状態の変化に細やかな気配りをしながら、ご家族と情報を共有する。月1回の手紙の内容も決まったことばかり書くのではなく、利用者の様子が家族の方に伝わるように工夫を凝らす。面会時に細かい様子を伝えている。遠方などでなかなか面会に来れない家族にはリモート面会や電話を定期的に行っている。	12ヶ月
2	13	BCPの作成ができており、より細かい内容の研修ができていますが、全職員が理解しスムーズに動けるような取り組みが必要がある。	火災・暴風雨・地震などを想定した総合避難訓練の実施、消防関係者、地域の方々と緊密な連携を図るとともに、感染症予防に対応した備品の確保を行う。	新型コロナウイルスの感染症対策に努めながら、より細かい対応ができる事前の準備をする。様々な災害を想定した訓練や研修の実施。消防関係の方々に機会あるごとに指導して頂き学ぶ。当事業所のできる範囲の災害を想定した申し合わせをする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。